

連絡先：海上保安庁総務部  
海上保安涉外官  
相馬 淳  
電話：3591-9802（直通）  
3591-6361 内線3310



平成21年9月2日  
海上保安庁

## 「第10回北太平洋海上保安サミット」の開催について

来る9月8日（火）から10日（木）まで、北太平洋地域6カ国の海上保安機関の長官級による「第10回北太平洋海上保安サミット」が開催されます。

本枠組みは、海上保安庁が参加する多国間協力枠組の中で最も重要なものの一つであり、各国海上保安機関の長官級が一同に会し、北太平洋の海上の安全・秩序の維持を目的とした参加国間の連携について協議します。

### 1. 経緯

北太平洋地域の海上の秩序・治安の確保のため、平成12年12月に当庁の呼びかけにより第1回会合が開催され、以降定期的なマルチ会議として、各国持ち回りにより開催されている。

本年3月に、ソウルにおいて北太平洋海上保安専門家会合が開催され、その結果を受け、今回の長官級会合が開催される。

### 2. 開催期間・場所

期 間：平成21年9月8日（火）～10日（木）

場 所：韓国・プサン

### 3. 参加予定機関

日本	海上保安庁（鈴木 久泰 長官）
ロシア	ロシア連邦保安庁国境警備局（ビクトル・トルファノフ 副長官）
韓国	韓国海洋警察庁（イ・キルボム 庁長） 議長
カナダ	カナダ沿岸警備隊（ジョージ・ダ・ボント 長官）
米国	米国沿岸警備隊（デビット・ペコスキー 次長）
中国	中国公安部边防管理局（郭 鉄男 边防管理局長）

### 4. 今回の会合で期待される成果

- ・ 今年8月に米国で実施された多国籍多目的訓練（MMEX）の評価を行うとともに、来年の同訓練に反映
- ・ 前回サミット以降に実施された漁業監視共同パトロールや海上セキュリティー対策及び不法移民対策に係る机上訓練等の連携協力について評価
- ・ 本枠組みで運用されている情報交換メカニズムの進展等について評価
- ・ ホスト国である韓国のイニシアチブの下、連携強化の具体策や中長期的な連携・協力体制の具体策